

保土ヶ谷工場の再整備に伴う生活環境影響調査等に関する説明会
において頂いたご意見・ご質問に対する本市の見解・回答について

1 住民説明会の開催状況

日時	場所	参加人数
11月16日(水)	権太坂小学校	50名
11月19日(土)	六つ川台小学校	
11月20日(日)	瀬戸ヶ谷小学校	
11月23日(水・祝)	環境活動支援センター	

2 頂いたご意見・ご質問とそれに対する本市の見解・回答

保土ヶ谷工場の再整備に伴う生活環境影響調査等に関する説明会において、地域の方々から、様々なご意見・ご質問を頂きました。頂いたご意見・ご質問の要旨と、それに対する本市の見解・回答を以下にお示しします。

(1) 事業計画について

ご意見・ご質問の要旨	本市の見解・回答
新しい保土ヶ谷工場は災害時であってもごみの焼却による発電が継続できるとのことだが、その電力を病院や学校等の重要拠点に供給することはできないか。	横浜市では災害時の電源確保のため停電している地域防災拠点等での電気自動車（EV車）の蓄電機能を活用する取組を進めています。 再整備する保土ヶ谷工場では、敷地内にEV車の充電設備を備え、災害時に学校などの地域防災拠点に継続的な電源を供給できるよう計画します。
新しい保土ヶ谷工場で発生した熱はどのように地域で利用されるのか。	温水プールや老人福祉施設などの近隣施設に保土ヶ谷工場で発生した熱の供給を行う計画としています。

(2) 生活環境影響調査について

項目	ご意見・ご質問の要旨	本市の見解・回答
大気質	地域住民が安心できるよう、煙突から排出される排ガスの状況が分かるようにして欲しい。	煙突から排出される排ガスの状況については、横浜市のホームページで公表するほか、新たに排ガスの状況を表示するデジタル表示盤を工場周辺に設置いたします。
大気質	新工場稼働後に、地域の大気質の状況を实地調査するとのことだが、是非、工場から近い瀬戸ヶ谷小学校の大気質の状況を調査して欲しい。	工場稼働後に行う大気質の調査地点については、いただいたご意見を踏まえ、今後、設定させていただきます。
低周波音	低周波音は、周辺住民の健康に大きな影響を及ぼす要因の一つと考えている。 最近では、低周波音を打ち消す技術も開発されていることから、新しい保土ヶ谷工場においても導入を検討して欲しい。	今後の保土ヶ谷工場再整備の参考とさせていただきます。
交通混雑	保土ヶ谷工場が稼働することで、収集車が増加し、国道1号線の混雑が進むのではないかと心配している。	再整備する保土ヶ谷工場の稼働によって増加する収集車両の台数は、1分あたり3台程度です。

(3) その他

ご意見・ご質問の要旨	本市の見解・回答
ごみ焼却工場の建設ということで、ハエやゴキブリといった害虫の発生を心配している。 新しい保土ヶ谷工場ではどのような対策を行うのか。	再整備する保土ヶ谷工場では、建物の密閉化・防虫剤の噴霧などの害虫対策を取ってまいります。
保土ヶ谷工場への搬入トンネル内が暗いと感じており、改善して欲しい。	保土ヶ谷工場の再整備において、トンネル内の照明設備の更新を行います。その際、照度についても配慮してまいります。